

令和6年度事業報告

概 要

令和6年度は、昨年度と同様に酷暑の期間が秋口まで続き、当地域においても猛暑の中での外作業は大変厳しいものがありました。熱中症への注意喚起を日々行っていたことから、重症になった会員がいなかったことは幸いでした。

一方、冬期間は、1月から2月に掛けて豪雪となり、市民生活にも支障をきたすような降雪量でした。その影響で除雪作業が大幅に増加したことから、大きな増収となったところです。

定時総会及び地区別研修会等は通常通りの開催となり、多くの会員の参加をいただき感謝申し上げる次第ですが、地区別研修会のマンネリ化が懸念されることから次年度に向けて、新しい取り組みや企画を模索したいと考えています。

さらに、11月1日施行のフリーランス新法、令和7年度からの新契約方法への切り替えや公益認定法の改正など、平成24年の公益法人移行以来の大きな制度変更がありました。当センターにおいて対応できたことは、会員を始め、地域住民、企業・事業所、官公庁、個人事業者の方々のご理解、ご協力とともに事務局職員の頑張りの賜物と感謝申し上げます。

会員拡大に向けた特徴的な取り組みとして、女性限定入会説明会を2回実施しました。令和7年度は新たな目標として、女性会員の割合を40%に引き上げるべく様々な施策に取り組んでまいります。

請負事業実績は、会員数の減少や高齢化に伴い、農作業関係や除草作業関係等は受注があっても引き受ける会員がいらないなど減収になってしまいましたが、今冬の豪雪により除雪関係が大幅に伸びたことから、最終的には1,127千円の増、件数で20件の増となりました。

派遣事業においては、新たな就業先や請負契約からの切り替えなどにより、1,404千円の増、件数で2件の増となりました。

以上から、請負事業と派遣事業の合計実績においては、前年度を上回る2,531千円の増、101.3%の結果となりました。

最後に、国や県、長井市、白鷹町、飯豊町の各自治体、諸団体からのご支援、ご協力、山形県シルバー人材センター連合会や他センターの皆様のご指導、ご協力により各種事業に取り組むことができました。ここに深く感謝申し上げます。

実施状況について（主なもの）

（１）実績

①3月末現在の会員数

400 人（対前年度 △33 人、92.4%）

②3月末現在の請負事業の件数及び金額

4,361 件（対前年度 20 件、100.5%）

162,680,923 円（対前年度 1,127,207 円、100.7%）

③3月末現在の派遣事業の件数及び金額

51 件（対前年度 2 件、104.1%）

32,413,922 円（対前年度 1,403,739 円、104.5%）

（２）組織体制の強化

①諸課題対応のため、三役及び職員等による定期的な打合せを毎月実施した。

②事業推進委員会、安全・適正就業審査委員会、女性委員会、中長期計画検証（策定）委員会の4委員会において各事業計画を立案、実践した。

③職群ごとに職長を配置して、技能向上や会員間の連携等を図った。

（３）会員の拡大

①入会説明会を毎月定期的及び随時開催し、入会者の勧誘を図った。

②女性限定入会説明会を2回実施した。

③シルバー人材センター広報誌の各世帯配布や回覧、ホームページへの仕事内容や入会説明会情報の掲載や更新等によるセンター活動PRや会員勧誘等を実施した。

④事業推進委員会と女性委員会と一緒に長井市内の食料店舗前においてチラシ、マスクの配布を行った。

⑤ハローワーク長井主催の「まだまだやれる就職面談会」に参加して会員数の拡大に結び付ける取り組みを実施した。

⑥退会希望の会員に対しては、積極的にゴールド会員への加入を勧めた。

（４）各種研修会の開催及び参加

①新入会員研修会を開催し、シルバー人材センター会員としての意識向上、会員同士の連携等を図った。

②生活支援就業会員研修として、外部講師を招いて「洗剤と清掃」の講習会を実施して清掃技術の向上を図った。

③刈込剪定において、各班長が出席して知識や技術向上等を図った。

④除草作業において、会員の懇談や道具の種類、使用方法等の知識向上を図った。

⑤全シ協主催のweb研修、県シ連主催の研修会に役員や職員が参加して、資質向上を図った。

⑥地区別研修会を開催し、長井警察署の特殊詐欺被害防止の講話による詐欺被害防止の啓発や春の安全講習会による会員の安全意識の向上を図った。

(5) 各種講習会及び懇談会の充実

- ①県シ連主催の人材育成事業による「障子張替え講習」、「接遇マナー講習」、「健康体操」に参加し、知識、技能向上や体力向上を図った。
- ②刈込剪定に係る講習として、初心者を対象とした座学及び実技講習会を始め、一般会員対象の松の木剪定、キャラボクの剪定等の講習を実施し、知識や技能向上を図った。
- ③雪囲い作業に係る技能向上及び安全作業の確保を図るため、就業会員を対象に座学及び実技講習を実施した。
- ④除雪機使用による除雪作業に就業する会員を対象に、長井市主催の「除雪機械安全講習会」に参加して座学及び実技講習を受講した。
- ⑤生活支援会員懇談会として、会員が就業して感じた困りごとや悩みなどを出し合いながら、解決に向けてアドバイスをするなどの会を定期的で開催した。
- ⑥女性委員会主催による料理講習、筆ペン・ボールペン字講習、日帰り研修を実施し、会員同士の融和と親睦を図った。
- ⑦県シ連主催のサポート事業によるスマホ操作講習会を開催して、会員のデジタルスキル向上を図った。
- ⑧フリーランス新法への対応と「smile to smile」会員登録説明会を7回実施して、会員への周知徹底を図った。
- ⑨令和7年度から開始予定の新契約方法（包括的契約）と新単価の説明会を2回実施して会員への周知徹底を図った。

(6) 就業事業の拡大

- ①当センターで引受可能な作業について、センター広報誌へ掲載して受注拡大に努めた。
- ②令和7年度から開始予定の新契約方法（包括的契約）について、1市2町の広報配布に合わせて発注者宛リーフレットを回覧し、地域住民に周知した。また、企業・事業者等については、契約方法見直し（お願い）を4部送付して理解と協力をお願いした。
- ③令和7年度から新契約方法（包括的契約）に移行することから、長井市、白鷹町、飯豊町の1市2町と受注金額50万円以上の企業・事業者等の25事業所に訪問して説明を行い、理解と協力をお願いした。

(7) 安全就業の推進

- ①安全・適正就業審査委員会による安全対策や猛暑対策、蜂刺され対策を検討した。刈払機作業については、作業直前の現場確認と危険箇所確認の徹底を図った。また、現地巡回を実施し、作業している会員の安全意識の向上を図った。
- ②職群毎に安全作業の講習を実施した。刈込剪定職群班では現地巡回指導を行い、安全対策の向上に努めた。
- ③安全・適正就業審査委員の資質向上を目指し、安全就業に係る研修会や県シ連主催の安全就業推進大会に参加した。

(8) ボランティア活動及び社会貢献

- ①長井市あやめ公園の除草及び最上川河川緑地公園の階段除草、白鷹町健康広場の草刈り、飯豊町どんでん平ゆり園の除草作業を実施した。
- ②刈込剪定作業の技能講習会を兼ねて、長井市立長井小学校で初心者・中級者刈込剪定講習、当センター長井事務所内及びあやめ公園で初心者刈込剪定講習を実施した。
- ③雪囲い作業の技能講習を兼ねて、長井市あやめ公園内の樹木の雪囲い作業を実施した。

(9) 交流広場「とまり木」の活動

- ①会員及び一般市町民が交流できる場として、手芸、折り紙、植物愛好会、尺八愛好会、健康体操、輪投げの6つのコーナーが定期的な活動を実施した。